



ジャットの養液土耕複合肥料

# JFC-Fシリーズ



## 養液土耕複合肥料

成分組成	T N	A N	N N	W P	W K	W M g	M n	W B	F e	C a
JFC-F1号	16	6.5	8.5	8	17	1.2	0.1	0.2	0.1	0.4
JFC-F2号	15	3	6.5	8	25	1.2	0.1	0.2	0.1	0.4

※あらゆる作物の生育状態に応じて使用できます。

※低温期でも速やかな肥効を発揮する事ができます。

※作物毎の施用量、季節ごとの使用量等は生育を観察し増減して下さい。

### 【原液の作り方と使い方】

#### ●作り方の原則 規定量の水にJFCを加える事。JFCに水を加えるのは 絶対不可

##### ○原液を作り養液土耕栽培設備、液肥混入機等で使用する場合

原液を6.5倍以上に希釀調整し、養液土耕栽培設備、液肥混入機等で使用して下さい。

平均的使用例 ① 水65 ℥ にJFC肥料1袋(10kg)を加えかく拌する。

② 水260 ℥ にJFC肥料4袋(40kg)を加えかく拌する。



##### ○直接灌水に使用する場合

1000~1500倍液になるように希釀して使用して下さい。

##### ○葉面散布に使用する場合

1500~2000倍に希釀してアミノ酸(ランセット等)を少量加えると効果的です。

### ⚠ 使用上の注意 ⚠

1. アルカリ性の農薬や資材と混合しないで下さい。
2. 直射日光を避けて冷暗所に保管して下さい。
3. 高温・多湿条件で保管すると固結する恐れがあります。吸湿すると不溶物が生じることがあります。その時の溶液成分は保証された成分を下回ることがありますのでご注意下さい。
4. 残液のあるときの追加調整は、まず先に必要な水をタンク内に投入し、後で水量に見合うJFC肥料を投入して希釀倍率を調整して下さい。
5. 用水により沈殿物が生じ肥効が弱まる事があります。不溶物が無い事を確認してご使用下さい。
6. 施肥設備は定期的に洗浄し、液槽にはゴミ、不純物が入らないように処置して下さい。
7. 幼児の手が届くところに置かないで下さい。
8. 作業時に粉塵を吸わないように、目に入らないようにマスク等を御使用下さい。
9. 誤って飲み込んだり、目に入った場合は直ちに医師の診断を受けて下さい。
10. 肥料以外の用途には使用しないで下さい。
11. 溶解後再結晶した物は再投入しないで下さい。沈殿の原因になります。

取扱

製造・発売元

株式会社 **ジャット** <http://www.jaht.co.jp>  
本社:〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場4-2-4  
TEL 06-6121-4300 FAX 06-6121-4302  
札幌仙台さいたま  
大阪久留米宮崎